

令和つれづれ草

金子熊夫

北朝鮮と中国の「核の脅威」の正体

まず北朝鮮の核についてですが、金正恩政権は2年ほど前までの米トランプ政権との見せかけの「友好ムード」をかなぐり捨て、国際社会の非難を無視して、今まで以上のペースで核弾頭とミサイルの開発・配備を進めています。すでに日本列島全域や Guam、ハワイをすっぽり射程圏内にした核ミサイルを保持しているほか、米本土（東海岸を含む）をも攻撃できる長距離弾道ミサイルの開発にも取り組んでいると見られます。

北朝鮮の本当の狙いがどこにあるのかは必ずしもはっきりしませんが、一番懸念されるのは、今後何らかの状況変化や判断ミスで暴発し、核を使う可能性が皆無ではないということです。「窮鼠猫をかむ」式に米国に核攻撃を仕掛ける、あるいは米国の代わりに、まず同盟国日本を攻撃する可能性も完全には排除できません。

しかし、北朝鮮以上に厄介なのは中国です。中国がすでに300発以上の核弾頭を保有していることは、信頼できる世界の諜報機関の分析で明らかになっています。紙面の都合上、中国の核開発の歴史と現状を詳しく述べる余裕はありませんが、建国（1949年）以来毛沢東戦略に従い極秘裏に核開発を進め、前回の東京五輪の中日の64年10月16日に最初の核実験に成功。以来共産党一党支配の下、着々と核開発を続け、今や米露に次ぐ第3位の核大国となっています。

米露は、オバマ政権時代に締結された新戦略兵器削減条約（新START）で一定の制限を相互に課していますが、中国は全く、ちう外です。この条約は来年2月で期限を迎えるため、現在米露はその延長について協議中で、米国は延長の条件として同条約に中国を加えることを提案していますが、中国は一貫して参加を拒否しています。中国の核兵器は米露に比べて量的に著しく劣るのにもかかわらず、中国はまだ核削減交渉には応じられないと反

発しています。日本は中国の核にどう対処するか

中国の核が特に問題視されるのは、その大部分が日本やインド、台湾、米国（Guam、ハワイなど）をターゲットにしているからです。このような状況において、日本はどう対応したら良いのでしょうか。これには、大きく3つに言及して、3つの選択肢があると思います。

75年目の現実

被爆国日本の「核問題」と向き合う

念した日本が国家安全保障を確保しつつ毅然として中国と対等に付き合うためには、日米安保条約に基づき米国の核抑止力に依存する以外に現実的な選択肢はないことは明らかです。

- ①日本自身が核武装して対抗する（非核三原則は破棄、核不拡散条約から脱退）
- ②日本が米国との同盟関係を清算し、米中どちらにもくみせず、中立的立場をとる（場合によっては中国の風下に立つことも甘受する）
- ③現行の日米同盟関係を継続し、米国の核抑止力を「いわゆる「核の傘」」に依存した安全保障体制を維持する。中国の核に屈しない

このうち①については、悲惨な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま



中国の最新鋭大陸間弾道ミサイル（新華社通信のHPから）

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま

は、悲慘な被爆体験を持ち、未だに核に対して強いアレルギーを持つ大多数の日本国民が到底賛成しないと思われま